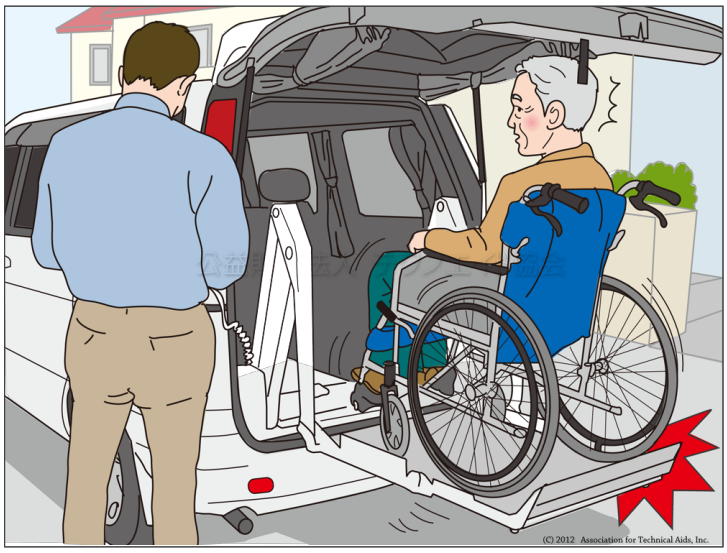
Case：110

福祉車両の昇降リフトから、転落しそうになる

場面の説明

リフトで昇降中、ブレーキをかけ忘れていたため車いすが後ろに動きだした



利用シーン	外出 乗り物
主な利用場所	車内
介護保険の種目	ー
分類コード (CCTA95)	121218 (自動車用車いすリフト)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

車両が傾斜地に停車しているなど、リフトのテーブル面が水平でない場合があり、車いすの固定操作は重要です。車いすのブレーキを確実にかけるためにはタイヤの空気圧を適正にする必要もあり、日ごろのメンテナンスが必要です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：車両を傾斜地に停めていた
人：利用者から目を離していた
環境：リフトのテーブル面が水平ではなかった
管理：車いすの空気圧が低下しており、ブレーキの効きが甘くなっていた

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.